

所属する団体【※必ず〇を付けてください】⇒【基準協会・~~建~~災防・陸災防・林災防・ボイラ・建荷協・未所属】  
 所属団体への写しの回送【※必ず〇を付けてください】⇒【1 回送しても差し支えない 2 回送を希望しない】

令和6年度 安全衛生管理活動計画表 (建設業)

会社名及び代表者職氏名		所在地		電話	( 0778 )24-3300				
名称	株式会社 <b>ウエホクニ</b>	福井県越前市府中3丁目9番1号		FAX	( 0778 )22-3300				
職氏名	代表取締役社長 <b>上木 雅晴</b>			労働者数	51 名				
労働災害発生状況	年別	区分	休業4日以上	休業1~3日	不休災害	計	安全衛生委員会	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (法令の規定に準じたものを含む)	
	令和5年	自社	1	0	0	1	委員長職氏名	代表取締役社長 上木 雅晴	
		下請	0	0	0	0	<input checked="" type="checkbox"/> 安全管理者 <input type="checkbox"/> 安全衛生推進者 (該当する記号に〇)		
	令和4年	自社	0	0	0	0	職氏名 イ: 代表取締役専務 上木義晴 ロ: 取締役常務 上木貴博		
		下請	0	0	2	2	衛生管理者職氏名		
令和3年	自社	0	0	0	0	代表取締役専務 上木義晴		産業医又は嘱託医氏名	東武内外科クリニック 笠原 章 桑原心療内科クリニック 桑原 照茂
	下請	0	0	0	0	下請協力会		<input checked="" type="checkbox"/> 有 (構成事業場数 120 社) <input type="checkbox"/> 無	
◎ メンタルヘルス対策の取り組み状況(該当するもの全てに〇を付けてください) <input checked="" type="checkbox"/> ストレスチェックや安全衛生委員会等における調査審議の実施 <input type="checkbox"/> 事業場における実態の把握 <input type="checkbox"/> 「心の健康づくり計画」の策定 <input type="checkbox"/> 事業場内メンタルヘルス推進担当者の選任 <input checked="" type="checkbox"/> 教育研修の実施 <input type="checkbox"/> その他の取り組みの実施							◎ 治療と仕事の両立支援等 治療と仕事の両立支援などの活動支援について、福井産業保健総合支援センターの利用を希望する場合は、右欄に〇の記入をお願いします。 所轄の労働基準監督署に提出いただいた後、福井産業保健総合支援センターに写しが回送され、後日、衛生管理者等あてに、ご連絡します。		希望する場合〇 治療と仕事の両立支援やメンタルヘルス対策の支援を希望する

トップの基本方針	『より良く、より安く、より早く、より安全に創意研発する』 を實踐し、働く人の快適な職場づくり及び社会貢献に努める	目標	第2次 すべての世代が安心して働ける安全環境 ～心身ともに健康で過ごせる生活を～
安全衛生上の課題 危険性・有害性等のある業務	1) 安全施行サイクル:安全朝礼、安全ミーティング(KY活動)、新規入場者教育、使用開始時点検“重機・機械・工具”(法定・自主・使用前・使用場所)、所長巡視、安全工程打合せ、持ち場の後片付け、終了時の確認を実施しよう 2) 安全パトロール等で危険度を評価し 安全な作業環境に改善しよう (5S:整理・整頓・清掃・清潔・躰)		

重点項目	実施事項	実施目標 (実施予定月)	実施上の留意点	実施責任者 担当者	評価
1 安全管理体制の確立・強化 各級管理者の選任・職務の明確化、委員会の定期開催、作業安全衛生規定の作成・見直し等	・安全衛生委員会開催 ・協力業者災害防止協議会総会開催	毎月 1月	業務継続の評価と見直し 安全衛生情報の収集と提供	社長 安全管理者 部門長	
2 安全衛生教育の計画的実施 雇入れ時・技能講習・特別教育(足場の組立て等の業務、ロープ高所作業等)・職長・安全衛生責任者の能力向上教育に準じた教育等	・技能講習・特別教育・その他(行政)計画等に伴う受講	4月~3月	建災防、基準協会計画に基づく、必要に応じた教育と受講 情報の発信と確認	部門長 安全衛生推進者	
3 安全衛生活動の強化 安全衛生協議会、安全施工サイクル、安全パトロール、KY活動、安全衛生標識の掲示(見える化(母国語表示も含む))等	・安全大会 ・安全パトロール・安全衛生協議会 ・協力業者安全衛生パトロール ・安全衛生サポート発行	6月21日 第3週目の金曜 6・9・12・3月 毎月月初め	協議会での状況報告、安全衛生に関する注意喚起 互助会役員との合同による安全衛生パトロールでの評価の他社事例の展開	災防協議会会長 安全管理者 互助会 安全衛生推進者	
4 リスクアセスメント及び建設業労働安全衛生マネジメントシステム(COHSMS)の取組 実施状況、実施予定等	・通路・作業床・階段等の日常の確認 ・明るさ・段差・滑らない(履物)、用途に応じ改善	現場朝礼時注意喚起	KY 活動により実施及び現地 KY での確認 作業高高齢化の中での適正配置の実施	部門長 各現場責任者 及び 担当者	
5 墜落・転落災害防止対策 法定に基づく墜落・転落防止措置の遵守、手すり・足場先行工法の導入、足場の「より安全な措置」の実施、ハーネス型墜落防止の導入等	・リスクアセスメント手法によるKY 活動 ・リスクアセスメント手法による店社安全衛生パトロール結果の評価	現場毎日 毎月	KY 活動記録のレベルアップ 安全衛生パトロール評価表の危険性・有害性等業務の確認し反映する	各現場責任者 及び担当者 パトロール巡回者 安全衛生推進者	
6 高年齢労働者の安全と健康 確保対策の実施	・建て方検討会、事前検討会 ・法定点検(使用前・月例・特時)の実施の確認 ・使用前点検等の指導・教育	随時 現場新規入場時 持ち込み時 使用前	巡回指示・指導による確認と実施 使用前の周囲の環境の再確認	各現場責任者 及び担当者 安全衛生推進者	
7 転倒災害防止対策 設備管理面の対策、耐滑性安全靴の導入、転倒しにくい作業方法の検討・実践等	・新規入場時に健康状態の確認	現場新規入場時 随時	新規入場及び作業打合せ等による教育・指導。 作業場巡回時の声かけ、情報提供、計器等での注意喚起	各現場責任者 及び担当者 安全衛生推進者	
8 熱中症対策 熱中症災害の分析強化による状況の把握と展開	・事業場・作業現場で扱っている製品に対象物質が含まれるどうかの確認 ・法規制改定時の社内水平展開 ・熱中症予防教育の実施	随時	各現場での安全データシート(SDS)の入手と作業前の教育	各現場責任者 及び担当者 安全推進者	
9 作業を請け負わせる一人親方、下請け業者や同じ場所で作業を行う労働者以外の人(資材搬入業者、警備員など)に対する措置 一人親方等の請負人に対して作業方法や保護具の使用についての周知等	・足場組立て計画の事前検討 建て方検討会 ・墜落制止用器具(胴ベルト型)新規規格対応品への取り替え	随時 完了	作業前の事前打ち合わせ及び手順の確認 作業従事者の教育 協力業者へは受入れ時に指導	各現場責任者 及び担当者 安全衛生推進者	
10 交通労働災害の防止 交通安全教育の実施、運転者認定制度の導入等	・安全大会での交通安全講習 ・交通安全コンクールの参加 ・越前市交通安全活動の参加	6月 7/20~12/31 4・7・9・12月	交通安全情報の提供 事故・違反者の低減、自己管理 交通安全意識向上	越前警察署 社員 安全衛生推進者	
11 パワーハラスメント防止を含むメンタルヘルス対策 「心の健康づくり計画」の策定、事業場内メンタルヘルス担当者の選任、安全衛生委員会等での調査審議、事業場における実態把握、教育研修の実施、ストレスチェックの実施等	・メンタルヘルスに関する情報の提供 ・安全大会での健康管理指導 ・ニューモラル配布 ・共栄会行事の開催	随時 6月 毎月 5月~2月	心を育てる月刊誌 社員のコミュニケーションを図る	総務部長 社外労務管理 総務部長 共栄会幹事 産業医	
12 健康管理対策 雇入れ時、一般・特殊健診の実施、健康診断結果の本人への通知、健診結果についての医師の意見聴取、同意見に基づく事後措置の実施、健康づくり計画の策定等	・定期健康診断の実施	年度 随時	定期健康診断結果に基づく、生活習慣 指導 医師に各意見の説明	予防医学協会 各医療機関等 総務部長 産業医	
13 安全衛生関係行事 全国安全週間、全国労働衛生週間 年末年始労働災害防止強調期間等 安全大会その他安全衛生行事	・行政の安全行事参加 ・年始の安全祈願 ・安全大会 ・先人の碑供養祭 ・越前市等の環境美化活動	指定日 1月 6月 8月 8月(越前市)	全社員にて神社参拝、決意発表 社員・協力業者災害防止の協力 本社にて社長及び上席者 河川・公園等の清掃参加	安全衛生推進者 災防協議会会長 " 総務部長 安全衛生推進者	



(注) 評価は、目標に対する達成度により 良好〇 一部達成△ 未達成× を記入し、未達成等のものは改善策について検討し年度内の計画変更、次年度の計画樹立に役立ててください。